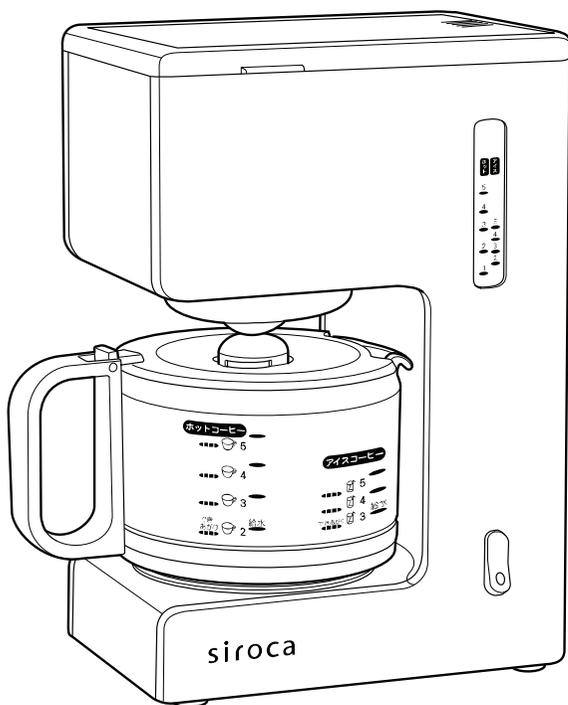


# AucSale

## siroca シャワードリップ式コーヒーメーカー

### SCM-501

# 取扱説明書



このたびは siroca シャワードリップ式コーヒーメーカー SCM-501 をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになったあとは、手元に置いてご使用ください。

### もくじ

- ◆安全上のご注意 ..... p.2
- ◆使用上のご注意 ..... p.3
- ◆各部の名称 ..... p.4
- ◆はじめてご使用になる前に ..... p.6

お使いになる前に

- ◆コーヒーを淹れる ..... p.7
- ◆使い終わったら ..... p.10

使い方

- ◆お手入れについて ..... p.11
- ◆故障かなと思ったら ..... p.13
- ◆仕様 ..... p.14
- ◆消耗部品 ..... p.14
- ◆アフターサービスと保証書 ..... p.15

ご愛用の手引き

この製品は家庭用です。  
他の目的には使用しないでください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。ご使用になる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

## ●表示の説明

 <b>警告</b> 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	 <b>注意</b> 取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。
---	--

## ●図記号の説明

 : 禁止（してはいけない内容）を示します。	 : 強制（実行しなくてはならない内容）を示します。
---	---

お使いになる前に

## 警告

 <b>絶対に分解したり修理や改造を行わない</b> <small>分解禁止</small> 発火・感電・けがの原因になります。 修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンター（03-5413-6125）にご相談ください。	 <b>落としたり、衝撃を加えたりしない</b> <small>禁止</small> 感電・故障の原因になります。
 <b>子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない</b> <small>禁止</small> やけど・感電・ケガをする恐れがあります。	 <b>製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を停止する</b> 製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・ケガなどの恐れがあります。 <異常・故障例> ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする など  上記のような場合は、すぐに使用を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。
 <b>蒸気口に触ったり、手や顔を近づけない</b> <small>接触禁止</small> やけどをする恐れがあります。特に乳幼児には触れさせないようにご注意ください。	
 <b>本体を水につけたり、水をかけたりしない</b> <small>水ぬれ禁止</small> ショート・感電の恐れがあります。	
 <b>コーヒーサーバー・フィルターケースなしで使用しない</b> <small>禁止</small> やけどの恐れがあります。	

### ◆ 電源コード・電源プラグについて ◆

 <b>ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない</b> <small>ぬれ手禁止</small> 感電・ケガをする恐れがあります。	 <b>定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用する</b> たこ足配線などで他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、火災・感電・故障の原因になります。
 <b>電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</b> <small>禁止</small> 感電・ショート・発火の原因になります。	 <b>電源プラグは根元まで確実に差し込む</b> 差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
 <b>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない</b> <small>禁止</small> 電源コードや電源プラグを以下のような状態で使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 傷つける、加工する、無理に曲げる、熱器具に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む など	 <b>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く</b> <small>プラグを抜く</small> 感電やショートによる発火を防ぎます。
	 <b>電源プラグにほこりが付着している場合は、乾いた布でよくふき取る</b> 電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁状態になり、火災の原因となります。

## ⚠ 注意



### 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

禁止

火災の原因になります。以下のような物の上では使用しないでください。  
じゅうたん ふとん 畳、テーブルクロス、プラスチックの置台 など



### 壁や家具の近くで使用しない

禁止

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。



### ストーブやガスコンロなど熱源・火気のそばで使用しない

禁止

変形・故障の原因になります。



### 水のかかりやすい場所や、本体の底部がぬれるような場所に置いて使わない

水ぬれ禁止

ショート・感電・故障の原因になります。



### 使用中や使用後しばらくは高温部に直接触れない

接触禁止

高温のため、やけどの原因になります。



### 専用のコーヒーサーバー以外は使用しない

禁止

発火・故障・やけどの原因になります。



### 抽出中にコーヒーサーバーを外さない

禁止

やけどの原因になります。



### コーヒーサーバーをセットしたまま本体を動かさない

禁止

コーヒーサーバーが外れて、やけど・ケガをする恐れがあります。



### 空だきをしない

禁止

給水タンクに水が入っていない状態で通電すると、故障・火災の原因となります。



### 必ず、コーヒーサーバーをセットしてから電源スイッチを ON にする

本体にコーヒーサーバーをセットしていない状態で通電すると、故障・火災の原因となります。また、高音部に触れ、やけどの恐れがあります。



### お手入れは冷えてから行う

高温部に触れ、やけどの恐れがあります。



### 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

お使いになる前に

## 使用上のご注意



### 水以外のものを入れたり、沸かししたりしない

牛乳・紅茶・酒など水以外のものを入れて使うと、故障・汚れ・焦げつきの原因になります。

禁止



### コーヒーサーバーを落としたり、かたいものにぶつけたりしない

禁止

ガラスが割れて、ケガの原因になります。



### コーヒーサーバーが空の状態のまま保温しない

禁止

ガラスが割れる恐れがあります。また、故障・火災の原因になります。



### 続けてコーヒーを淹れる場合は、電源スイッチを OFF にし、5分間休ませた後で再び淹れる

本体が熱いうちに給水タンクに水を入れたり、本体を動かしたりすると、蒸気や熱湯が噴出して、やけどをする恐れがあります。



### コーヒーサーバーを直火にかけたり、電子レンジで使用しない

禁止

ガラスが割れたり、取っ手が変形したり、金属部から火花が飛び散るなどの原因になります。



### コーヒーサーバーを冷蔵庫や冷凍庫に入れない

禁止

ガラスが破損して、ケガの原因になります。



### コーヒーサーバーが熱いうちに水の中に入れて、水をかけたり、ぬれた場所に置かない

禁止

コーヒーサーバーに傷がつくと破損しやすくなります。万が一割れた場合は、破片を取り除くときに手を切らないように十分にご注意ください。



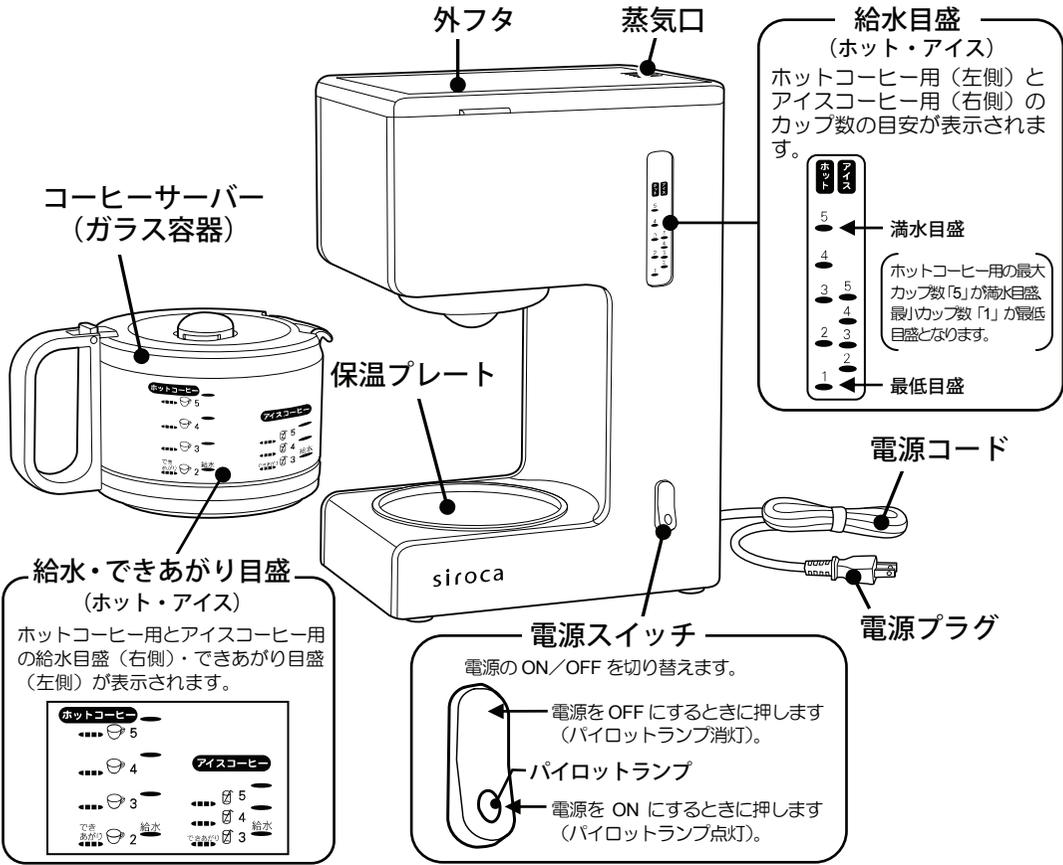
### ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は、お手入れをこまめにする

本体内部にカルシウム分が付着しやすくなったり、付着したカルシウム分がはがれて本体内のお湯や蒸気の出口をふさぐなど、故障の原因になります。

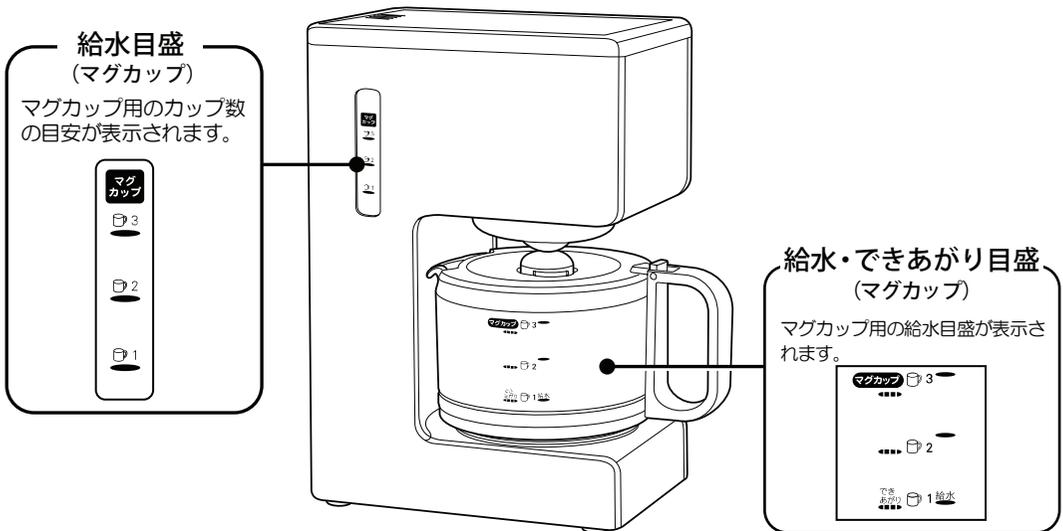
# 各部の名称

## 本体表面

お使いになる前に



## 本体裏面



# 本体内部

## メッシュフィルター

このフィルターに直接コーヒー粉を入れて使います。使い捨てではないので経済的です。

ペーパーフィルターをお使いになる場合

市販の最大6杯対応のペーパーフィルターをお使いください。



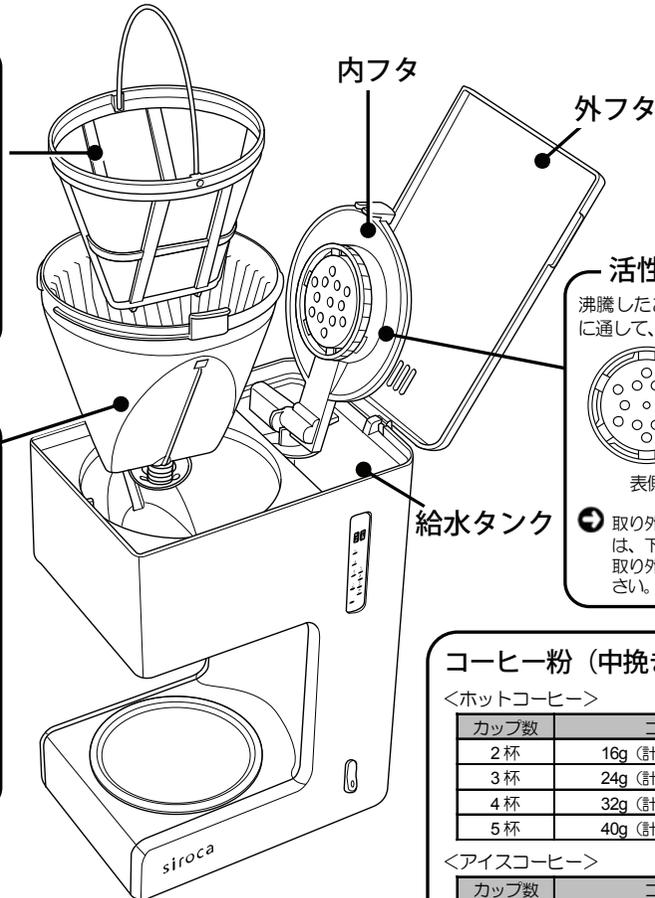
## フィルターケース

メッシュフィルター（またはペーパーフィルター）を入れます。

### しずくもれ防止弁

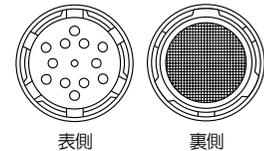


フィルターケース下部には、しずくもれ防止弁が付いています。コーヒーサーバーを本体から取り外すと弁が閉じ、コーヒーがフィルターケースからもれ出さないしくみになっています。



## 活性炭フィルター

沸騰したお湯を活性炭フィルターに通して、カルキ臭を軽減します。



取り外し方・取り付け方については、下部の「活性炭フィルターの取り外し・取り付け」をご覧ください。

## コーヒー粉（中挽き）の標準使用量

### <ホットコーヒー>

カップ数	コーヒー粉の量
2杯	16g (計量スプーン山盛2杯)
3杯	24g (計量スプーン山盛3杯)
4杯	32g (計量スプーン山盛4杯)
5杯	40g (計量スプーン山盛5杯)

### <アイスコーヒー>

カップ数	コーヒー粉の量
3杯	24g (計量スプーン山盛3杯)
4杯	32g (計量スプーン山盛4杯)
5杯	40g (計量スプーン山盛5杯)

### <マグカップ>

カップ数	コーヒー粉の量
1杯	13g (計量スプーン山盛1杯+すりきり1杯)
2杯	26g (計量スプーン山盛2杯+すりきり2杯)
3杯	39g (計量スプーン山盛3杯+すりきり3杯)

## ◆付属品◆

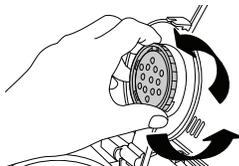
計量スプーン…1個 (山盛り1杯 約8g)



## ◆活性炭フィルターの取り外し・取り付け◆

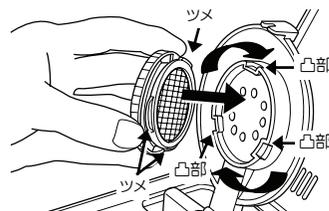
### 取り外し方

活性炭フィルターを反時計回りに回して外します。  
※ 活性炭フィルターの取り外しは、本体が十分に冷めており、活性炭フィルターからお湯が出てこないことを確認してから行ってください。使用直後は本体内部が熱くなっており、やけどの恐れがあります。



### 取り付け方

活性炭フィルターのツメ（3箇所）を、内フタの凸部（3箇所）からずらしてはめ込み、時計回りに回してしっかりと取り付けます。



お使いになる前に

# はじめてご使用になる前に

本製品をはじめてご使用になる場合、またはしばらく使用していなかった場合は、本体内部に埃やごみなどが付着している可能性があります。

以下の手順で本体内部を洗浄してからご使用ください。

## ⚠ 注意

本体内部の洗浄をするときは、メッシュフィルター（またはペーパーフィルター）、コーヒー粉はセットしないでください。

### 1. フィルターケース・活性炭フィルター・コーヒーサーバー・メッシュフィルターを本体から取り外して、それぞれを水洗いする

☞ 活性炭フィルターの取り外し方については、p.5「活性炭フィルターの取り外し・取り付け」をご覧ください。

### 2. 給水タンクに満水目盛（ホットコーヒー5杯分）まで水を入れる

<本体正面側の給水目盛>



### 3. フィルターケース・活性炭フィルター・コーヒーサーバーの水気を十分に取り、本体にセットする

☞ フィルターケースのセットについては、p.7「コーヒーを淹れる」の手順 1~2 をご覧ください。

☞ 活性炭フィルターの取り付け方については、p.5「活性炭フィルターの取り外し・取り付け」をご覧ください。

### 4. 電源スイッチを ON にして、水だけでドリップする

※ メッシュフィルター（またはペーパーフィルター）およびコーヒー粉はセットしないでください。

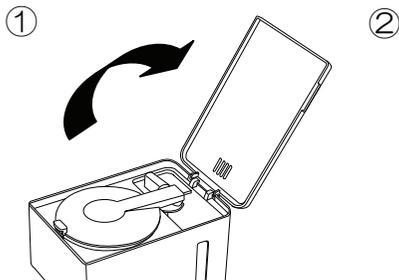
### 5. 電源スイッチを OFF にする

### 6. ドリップしたお湯を捨て、コーヒーサーバーを水ですすぐ

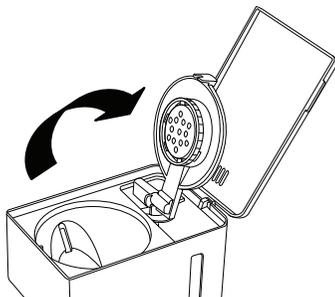
### 7. 本体が冷めるまで待ってから、上記 2~6 の手順で再度ドリップする

# コーヒーを淹れる

## 1. 外フタ・内フタを開く



① 本体の外フタを開きます。



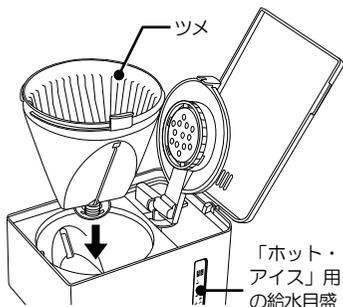
② 内フタを開きます。

### ⚠ 注意

内フタに活性炭フィルターがきちんと取り付けられていることを確認してください。

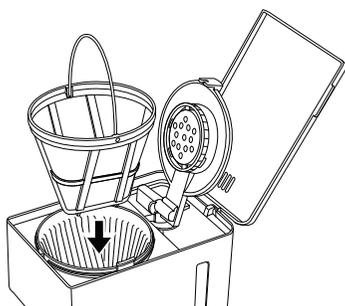
☞ 活性炭フィルターの取り付け方については、p.5「活性炭フィルターの取り外し・取り付け」をご覧ください。

## 2. フィルターケースをセットする



フィルターケースのツメを本体の正面側（「ホット・アイス」用の給水目盛がある面）に向けて、本体にセットします。

## 3. メッシュフィルター（またはペーパーフィルター）をセットする



メッシュフィルターをフィルターケースにセットします。

### ペーパーフィルターをお使いになる場合

メッシュフィルターの代わりに、市販のペーパーフィルター（最大6杯対応）を使用することもできます。ペーパーフィルターは、以下の要領で底と側面を折り曲げ、内側を広げてからフィルターケースにセットしてください。

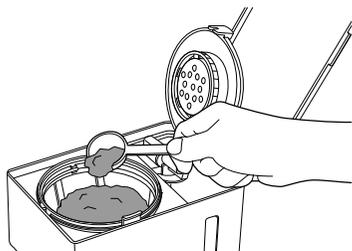


底のシール部分を折り曲げる

側面のシール部分を底と逆側に折り曲げる

内側を広げる

## 4. カップ数分のコーヒー粉を入れる



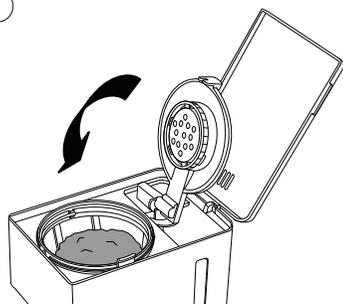
作るコーヒーのカップ数に応じたコーヒー粉（中挽き）を計量スプーンではかり、メッシュフィルター（またはペーパーフィルター）内に表面を平らにして入れます。

### コーヒー粉の目安

計量スプーン山盛り1杯（約8g）が、コーヒー1杯分の目安です。分量はお好みにより加減してください。

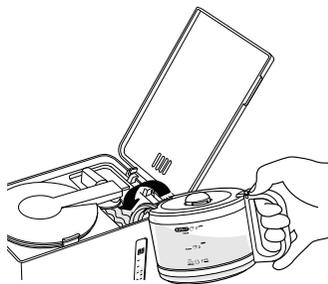
## 6. 内フタを閉じ、給水タンクに水を入れる

①

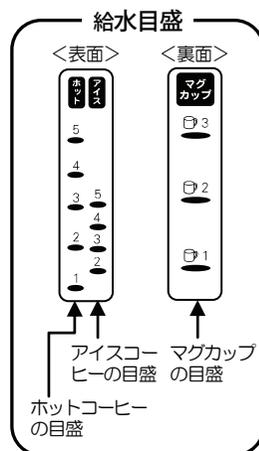


内フタを閉じます。

②



給水タンクに、作るコーヒーの  
カップ数に応じた目盛の位置  
まで水を入れます。

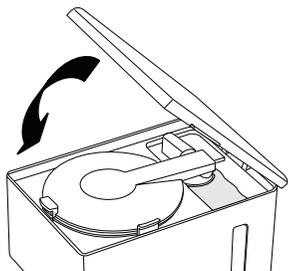


### ⚠ 注意

- ◆ 蛇口から直接給水タンクに水を入れないでください。
- ◆ 給水タンクに水を入れるときは、本体に水がかからないように注意してください。また、周辺に水がこぼれないように注意してください。
- ◆ 流し台などのぬれた場所に置かないでください。底面がぬれて故障の原因となります。
- ◆ 満水目盛（ホットコーヒー5杯分）以上の水は入れないでください。ふきこぼれる恐れがあります。また、最低目盛（ホットコーヒー1杯分）より多くの水を入れてください。空だきすると、故障の原因となります。

## 7. 外フタを閉じ、コーヒーサーバーをセットする

①



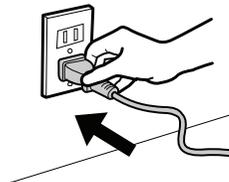
本体の外フタを閉じます。

②



コーヒーサーバーを保温プレートにセットします。

## 8. 電源プラグをコンセントに差し込む

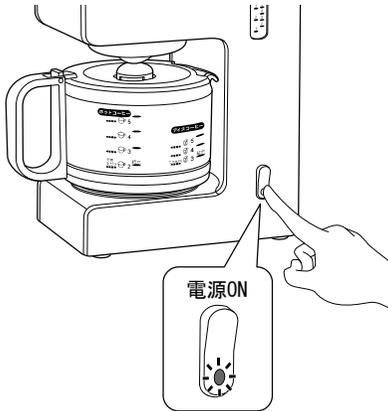


電源プラグをコンセントに差し込みます。

### ⚠ 注意

定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用してください。  
他の機器と併用すると、発熱による火災・故障の原因となります。

## 9. 電源スイッチを ON にする



電源スイッチのパイロットランプ側を押します。電源が ON になり、コーヒーのドリップが始まります。

※ 電源が ON になると、パイロットランプが点灯します。

### ⚠ 注意

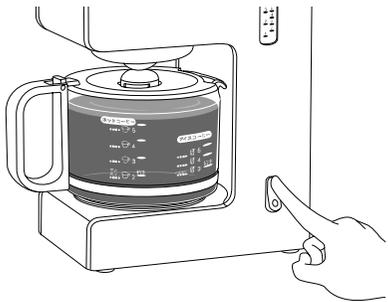
ドリップ中は、絶対に本体外フタを開けたり、蒸気口に手や顔を近づけたりしないでください。やけどの恐れがあります。

### できあがり時間の目安

カップ数 (ホットコーヒー)	1杯	2杯	3杯	4杯	5杯
ドリップ時間	2分30秒	3分30秒	4分30秒	5分30秒	6分30秒

※ できあがり時間は、室温・水温・水量などにより変わります。

## 10. ドリップが完了したら、電源スイッチを OFF にする



コーヒーのドリップが完了したら、電源スイッチの上側を押して、電源を OFF にします。

### コーヒーを保温するときは

ドリップしたコーヒーを保温するときは、電源スイッチを ON のままにしておきます。

※ コーヒーは長時間保温すると、香りが飛び、風味が悪くなります。保温時間は15分くらいまでとし、なるべく早めにお召し上がりください。

## 11. コーヒーを注ぐ



コーヒーサーバーを本体から取り出し、コーヒーカップなどに注ぎます。

### ⚠ 注意

ドリップ直後のコーヒーサーバーは高温になっています。コーヒーを注ぐ際に触らないようご注意ください。やけどをする恐れがあります。

### 熱めのコーヒーをお好みの場合

あらかじめコーヒーカップを熱湯などで温めておいてから注いでください。

### アイスコーヒーの淹れ方

① p.7~9「コーヒーを淹れる」と同じ手順で、コーヒーをドリップする

※ コーヒー粉は、深煎りのものをお使いください。

※ 水は、本体正面側のアイスコーヒー用の給水目盛に合わせて入れてください。

② ドリップしたコーヒーを別容器に移し、あらかじめ熱をとって冷蔵庫に入れて冷やす

※ ドリップ後すぐにアイスコーヒーを飲みたい場合は、氷を入れたグラスにドリップしたコーヒーを注いでください。

※ お好みでシロップやクリームを加えてお召し上がりください。

※ あらかじめグラスを冷やしておくと、よりおいしくいただけます。

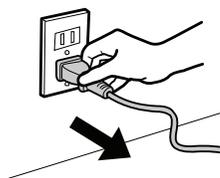


### 続けてコーヒーを淹れるときは

- ① 電源スイッチを OFF にして、本体が冷めるまで待つ
  - ② 本体が十分に冷めたら、ドリップ済みのペーパーフィルターを取り出す
  - ③ p.7～9「コーヒーを淹れる」と同じ手順で、再度コーヒーをドリップする
- ※ 本体が熱いうちに給水タンクに水を入れたり、本体を動かしたりしないでください。  
活性炭フィルターから蒸気や熱湯が噴き出し、やけどの原因になります。

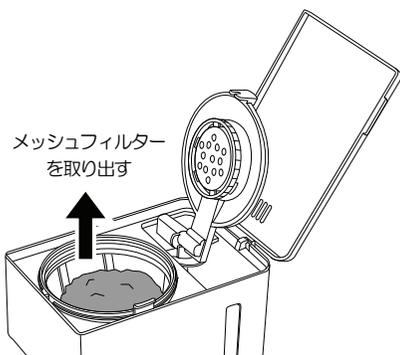
## 使い終わったら

### 1. 電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグをコンセントから抜きます。

### 2. 本体が十分に冷めたら、メッシュフィルターを取り出し、ドリップ済みのコーヒー粉を捨てる



メッシュフィルター  
を取り出す

本体が十分に冷めたら、ドリップ済みのコーヒー粉が入ったメッシュフィルターを取り出し、コーヒー粉を捨てます。

#### ペーパーフィルターをお使いの場合

ドリップ済みのコーヒー粉の入ったペーパーフィルターを取り出し、ペーパーフィルターごと捨てます。  
※ 続けてコーヒーを淹れる場合は、ペーパーフィルターを新しいものに交換してください。

#### ⚠ 注意

ドリップ済みのコーヒー粉およびペーパーフィルターは、お住まいの自治体の指示にしたがって廃棄してください。

### 3. フィルターケース・活性炭フィルター・コーヒーサーバー・メッシュフィルターを洗う

p.11「お手入れについて」にしたがって、フィルターケース・活性炭フィルター・コーヒーサーバー・メッシュフィルターを洗います。

#### ⚠ 注意

フィルターケース・活性炭フィルター・コーヒーサーバー・メッシュフィルターは、本製品を使用するたびに必ず洗ってください。

# お手入れについて

## ⚠ 注意

- ◆ お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ◆ 本体が十分に冷めてからお手入れしてください。やけどの恐れがあります。
- ◆ 研磨剤入り洗剤・磨き粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。
- ◆ 台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー・ベンジンは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。
- ◆ 食器洗い乾燥機・食器乾燥機は使用しないでください。

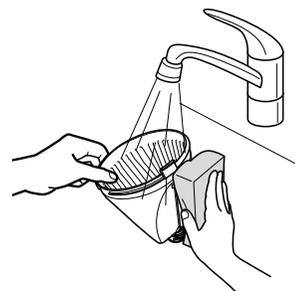
## フィルターケース

台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすぎます。  
よく乾かしてから、本体にセットします。

### しずくもれ防止弁のお手入れについて

フィルターケースの中に水を入れ、しずくもれ防止弁を2~3回押し上げて、汚れを洗い流します。

※ しずくもれ防止弁にコーヒー粉が詰まると、弁が閉まらずにコーヒーがもれることがあります。本製品を使用するたびに、しずくもれ防止弁を必ず洗ってください。



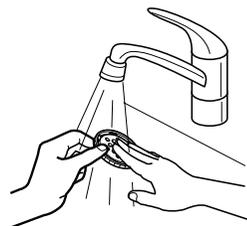
## 活性炭フィルター

### ⚠ 注意

- ◆ 活性炭フィルターは、お使いになるたびに必ずお手入れしてください。お手入れをしないと、目詰まりの原因になります。
- ◆ 活性炭フィルターのお手入れには、洗剤は使用しないでください。

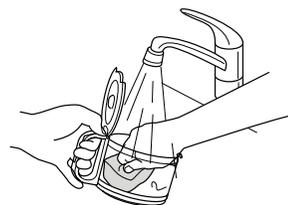
本体の内フタから取り外し、水洗いします。  
よく乾かしてから、本体の内フタに取り付けます。

➡ 取り外し方・取り付け方については、p.5「活性炭フィルターの取り外し・取り付け」をご覧ください。



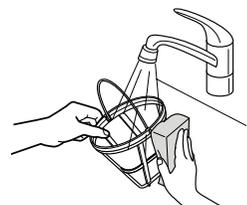
## コーヒーマー

台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすぎます。  
よく乾かしてから、本体にセットします。



## メッシュフィルター

台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすぎます。  
網目に詰まったコーヒー粉は、ブラシなどで払って取り除いてください。  
よく乾かしてから、本体にセットします。



## ⚠ 注意

お手入れした各部品は、十分に乾いてから本体にセットしてください。水気が残ったまま本体にセットすると、カビや雑菌が繁殖する原因になりますのでご注意ください。

## 本体外部



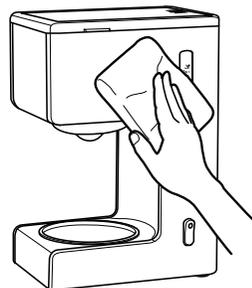
### 注意



本体に直接水をかけたり、丸洗いはしないでください。

やわらかいふきんで拭きます。

汚れがひどいときは、固く絞ったぬめりふきんに台所用中性洗剤を含ませて拭き取ってください。



## 本体内部

ご使用いただいているうちに、水に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）が本体内部に付着します。これは水アカと言われるもので衛生上問題はありませんが、汚れが目立ってきたら、クエン酸洗浄を行って汚れを取り除いてください。

※ ミネラルウォーターやアルカリイオン水などミネラル成分を多く含む水を使用している場合は、ミネラル成分が付着しやすくなりますので、こまめにクエン酸洗浄を行ってください。

### ● 通常のお手入れ

やわらかいふきんで拭きます。

### ● クエン酸洗浄（汚れがひどいとき）



### 注意

◆ 活性炭フィルターはセットしないでください。

活性炭フィルターを取り付けたままクエン酸洗浄を行うと、クエン酸のにおいがついたり、コーヒーの味が変わる原因になりますのでご注意ください。

◆ メッシュフィルター（またはペーパーフィルター）、コーヒー粉はセットしないでください。

1. フィルターケースを本体にセットします。
2. コーヒーサーバーにクエン酸（10g 程度）を入れ、水を満水目盛（ホットコーヒー5杯分）まで入れてかき混ぜます。
3. クエン酸水を給水タンクに注ぎ入れます。
4. 本体外フタを閉め、コーヒーサーバーをセットして電源スイッチを ON にします。  
※活性炭フィルターを取り外していることを確認してから、電源スイッチを ON にしてください。  
※メッシュフィルター（またはペーパーフィルター）、およびコーヒー粉はセットする必要はありません。
5. クエン酸水が給水タンクの最低目盛（1杯分）まで減ったら電源スイッチを OFF にし、そのまま約 10 分置きます。
6. 再び電源スイッチを ON にし、最後までドリップします。
7. ドリップ後のお湯を捨て、コーヒーサーバーをよくすすぎます。
8. クエン酸のにおいをとるため、水を満水目盛（ホットコーヒー5杯分）まで入れて、1~4 回ドリップします。

# 故障かなと思ったら

以下のようなときは、故障ではない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。  
それでも不具合が解消しない場合は、サポートセンター（03-5413-6125）にご連絡ください。

こんな時は	原因	対策
作動しない パイロットランプが点灯しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントにきちんと差し込んでください。
	電源スイッチがOFFになっていませんか？	電源スイッチをON（パイロットランプ側が押されている状態）にしてください。
コーヒーがドリップされない	給水タンクに水が入っていますか？	給水タンクを作るコーヒーのカップ数に応じた分量の水を入れてください。
ドリップしたコーヒーの出が悪い	本体内部に水アカなどが付着して汚れていませんか？	水アカなどの汚れがひどくなると、お湯の出が悪くなります。クエン酸洗浄を行ってください。 ➡ クエン酸洗浄については、p.12「お手入れについて」の「本体内部 ●クエン酸洗浄（汚れがひどいとき）」をご覧ください。
	活性炭フィルターが目詰まりしていませんか？	活性炭フィルターの交換が必要です。活性炭フィルターをご購入の場合は、本製品をお買い上げの販売店へお問い合わせください。 活性炭フィルターの交換の目安は約1年です（1日1回使用した場合）。活性炭フィルターは初期不良の場合を除き保証対象外となります。
ドリップしたコーヒーがコーヒーサーバーからあふれる	給水タンクに満水目盛（ホットコーヒー5杯分）以上の水を入れていませんか？	水は満水目盛（ホットコーヒー5杯分）以下にしてください。
ドリップの時間がいつもより長い	活性炭フィルターが目詰まりしていませんか？	活性炭フィルターの交換が必要です。活性炭フィルターをご購入の場合は、本製品をお買い上げの販売店へお問い合わせください。 活性炭フィルターの交換の目安は約1年です（1日1回使用した場合）。活性炭フィルターは初期不良の場合を除き保証対象外となります。
	一度使ったペーパーフィルターを再度使っていませんか？	ペーパーフィルターは、使うたびに新しいものに交換してください。
フィルターケースからコーヒーがもれる	コーヒー粉を入れすぎていませんか？	コーヒー粉を入れすぎると、メッシュフィルター（またはペーパーフィルター）からあふれて、フィルターケース底のしずくもれ防止弁に詰まることがあります。 コーヒー粉は、コーヒーカップ1杯につき、計量スプーン山盛り1杯（約8g）を目安に入れてください。入れることができるコーヒー粉の最大量は約50gです。
ドリップするとプラスチック臭がする	使い始めのうちは、本体のプラスチック部分が熱で温められることにより、プラスチック特有のにおいがすることがあります。ご使用とともに少なくなります。気になる場合は1～2回湯通してからご使用ください。	
電源コード・電源プラグ・電源プレートに損傷が見られる	ただちに使用を中止して、サポートセンター（03-5413-6125）へご連絡ください。	
破損してしまった		

# 仕様

品名 (型番)	siroca シャワードリップ式コーヒーメーカー (SCM-501)		
定格電圧	100V	本体サイズ	幅 185×奥行 128×高さ 270 (約 mm)
周波数	50/60Hz	本体重量	約 1.1kg
定格消費電力	680W	コード長	約 1.3m
抽出方式	ドリップ方式	生産国	中国
最大使用水量	750ml		



## 注意

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

# 消耗部品

劣化・損傷したり、紛失してしまったときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。または、弊社サポートセンター (03-5413-6125) までお問い合わせください。

品名	部品コード	品名	部品コード
活性炭フィルター	SCM-501FT	コーヒーサーバー ※ご注文の際に、カラーをご指定ください。	SCM-501CS
メッシュフィルター	SCM-501MF		

## 愛情点検



### 長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を!

#### こんな症状はありませんか?

- ・本体が異常に熱い
- ・コードや電源プラグが異常に熱い
- ・焦げ臭いにおいがする
- ・コードを動かすと、電源が入らないことがある
- ・その他の異常・故障がある

- ※ 定期的に「安全上のご注意」や「使用上のご注意」を確認してご使用ください。誤った使い方や長年のご使用による熱・湿気・埃などの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- ※ 電源プラグやコンセントにたまっている埃は取り除いてください。

ご使用  
中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に必ず点検・修理をご依頼ください。ご自分ででの修理は危険です。絶対に分解しないでください。

# アフターサービスと保証書

## 保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書をよくお読みになり、大切に保管してください。

## 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理  
保証書の規定により、無料で修理致します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理  
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理致します。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

## 保証期間

お買い上げ日から1年間となります。

## 補修用性能部品の最低保有期間

このコーヒーメーカーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といたします。

## 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

## 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

### <サポートセンター>

TEL : 03-5413-6125

FAX : 03-5413-6128

E-mail でのお問合せ : [info@aucsale.com](mailto:info@aucsale.com)

受付時間 : 午前10時～午後5時(土・日・祝祭日、年末年始および弊社指定休業日を除く)

### <修理センター>

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山648-5 株式会社オークセール サポートグループ返品・修理センター

### サポートセンターからのお願い

- ・通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- ・サポートセンターおよび修理センターの電話番号/FAX番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。